

地域の絆を重んじ 一体感のある「元気な下呂市」



下呂市長
野村 誠

市民の皆さま、明けまして
おめでとございます。

皆さまには健やかにすがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は県内で「ぎふ清流国体・清流大会」が開催され、下呂市においてもソフトボールとハンドボールの競技が行われましたが、多くの皆さまが来場され盛会のうちに無事終了することができました。ご協力いただきました市民の皆さまに心から感謝申し上げます。

さて今年、下呂市は合併後10年目の年を迎えます。これまで、第一次総合計画を柱とし「元気な下呂市」づくりのため各事業や諸施策に取り組んできました。この間、世界や日本の経済・社会情勢も大きく変化し、下呂市を取り巻く環境も依然厳しい状況ではありますが、引き続き行財政改革を進めながら健全な市政運

営を目指してまいります。

まちづくりの基本理念である「住民の参画と協働によるまちづくり」を進めるにあたり、現在、地域の絆を重んじ地域力の強化に取り組んでいるところです。この節目の年に、市民憲章を制定し、活力ある地域づくりとともに全市一体感のある「元気な下呂市」を目指していきたいと考えています。

これまで以上に、医療体制の充実、子育てしやすい環境づくり、観光をはじめとした地域産業の振興、防災体制の強化などを図り、次代を担う子供たちにつなぐ暮らしやすい豊かなまちづくりにまい進いたしますので、皆さまの一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとって幸多き年となりますことを祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

開かれた活力ある 議会をめざして



下呂市議会議長
中島 達也

明けましておめでとうございます。
います。

市民の皆さまにおかれましては、心も新たに希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、岐阜県において「ぎふ清流国体・清流大会」が開催され、下呂市では成年女子ハンドボール・少年男子ソフトボールに多くの市民の皆さまがボランティアとしてご活躍され、おもてなしの心で全国からの選手・役員をはじめとする多くの方々を迎えていただきました。

加えて、下呂市からも県代表として多くの選手が出場され、多くの市民の方に感動を与えていただきました。心より敬意と感謝を申し上げます。

今議会では、議員定数が16名・全市1区となったことから、市民の皆さまと議会との距離が広がることのないよう、

身近で開かれた議会をめざして議会改革を進めております。新年早々ではありますが1月には「議会報告会・市民と議会の意見交換会」を市内5会場で開催いたします。

下呂市のような中山間地域において少子高齢化対策、産業振興・雇用対策、生活基盤整備対策を進めていく上で、数多くの重要課題が山積みしております。

合併10年という節目の年をひかえ、議会としての役割を十分果たしながら、課題に対しては近隣議会との連携を図り、真摯な議論を進め、政策提案を積極的に行い、活力ある議会をめざし努力していく所存であります。

この一年が、市民の皆さまにとって健康で感動多き一年となることをお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。